

# ダブルオークロス(OO+) 教会

## 洗礼の準備ガイド

使徒 2:38 「そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。」

水の洗礼(マタイ 3:6, 11, 13-16; マルコ 1:5-9; ルカ 3:16,21; ヨハネ 1:26,33)とは、神の恵みによって、イエス・キリストを救い主として信じ、イエスの弟子となった人が行うものです(使徒 2:41, 8:12, 10:44-48, 16:14-15, 16:32-33; 1 コリント 1:16; ローマ 6:3-4; コロサイ 2:12; ガラテヤ 3:27)。

そのため、主キリストの教えへの従順によって(マタイ 3:15, 28:19; 使徒 2:38)、また神、教会、自分自身、そして世の中への証として、信仰を持つ者は水の中に沈められるべきであり(マタイ 3:16; マルコ 1:5, 10; ヨハネ 3:23; 使徒 8:36-39; ローマ 6:3-4; コロサイ 2:12)、それは父・子・聖霊の御名によって行われるものです(マタイ 28:19)。

**水の洗礼**とは、目に見える形で(ローマ 6:3)、キリストの死と復活にあって人がキリストと一つになること(ローマ 6:4-5)を表します。洗礼は、その人のそれまでの生き方が死に、それによって、その人のそれまでの人生における呪いや罪の支配の力から自由になることを意味します(ローマ 6:6-11)。

### パート 1：誰が洗礼を受けるべきですか？

洗礼は、キリストを信じた人のためのものです。つまり、「神の恵みによって、イエス・キリストを自分の救い主であると信じ、キリストの弟子となった人だけのためのものです」。そのため、洗礼には神への悔い改めが伴います。

#### 1. 福音と神の贖いの計画

ローマ 3:23 「…すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、…」

ローマ 6:23 「罪からくる報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」

ローマ 5:8 「しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。」

## 2. 救い主イエス

聖書はイエス・キリストが神の子であることを教えています。

マタイ 3:16-17 「こうして、イエスはバプテスマを受けて、すぐに水から上がられた。すると、天が開け、神の御霊が鳩のように下って、自分の上に来られるのをご覧になった。また、天からこう告げる声が聞こえた。『これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。』」

神は唯一の神であり、「父なる神」「子なる神」「聖霊なる神」という3つの位格を持って存在しています。それゆえ、イエスは私たちに、父と子と聖霊の名によって洗礼を受けるようにと命令されました(マタイ 28:19)。

この世の始まりから、「父なる神」が私たちを創造し、愛し、彼の子として選び、そして「彼のひとり子イエス」と「聖霊」を私たちの救いが達成するために送られました。

「子なる神」は、人となり、罪のない人生を送りました。それにもかかわらず、私たちの罪の代わりに十字架の上で死に、罰を受け、私たちを救うためにしからよみがえりました。

「聖霊なる神」は、「父」と「子」によって私たちに遣わされ、イエスに栄光をもたらし、私たちの朽ちた心に活力を与える存在で、信仰を持つすべての者の中に生きています。そして、私たちに救いの確信と、神の子どもとしての信頼と、神に従った人生を送る力を与えてくれます。

- あなたは、神は唯一無二であり、「父」「子」「聖霊」という3つの位格を持っていることを信じますか？
- あなたは、イエスを通した父なる神の救いの計画と、私たちのうちに存在し働く聖霊の存在を信じますか？

### 3. 悔い改めと信仰

使徒 2:36-38 「『ですから、イスラエルのすべての人々は、このことをはっきりと知らなければなりません。すなわち、神が、今や主ともキリストともされたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです。』人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、『兄弟たち。私たちはどうしたらよいのでしょうか。』と言った。そこでペテロは彼らに答えた。『悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。』」

「悔い改める」という言葉は、あなたが神に対して罪を犯したことに気づき、神の救いに依り頼み、罪から 180 度背を向け、神の方に向き直ることを意味します。クリスチャンとして生きることは、自分の力や良い行いによって自分自身を救うことではありません。神の恵みとイエスの働きに頼って生きることです。また、真の悔い改めとは、同時に神に依り頼みながら、自分自身の弱さや罪深さに気がついて悔い改める、という生き方のことです。

**あなたが悔い改めていない罪がありますか？**

- 偶像礼拝からの悔い改め(神以外の誰かや何かに依り頼む生き方)
- プライド(自身の力に頼り、助けを必要としないこと)
- 過去の罪や罪悪感、後悔からの悔い改め

### 4. イエスが主であること

ルカ 9:23 「イエスは、みなの方に言われた。『だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を背負い、そしてわたしについてきなさい。』」

ローマ 10:9 「なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを使者の名からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。」

イエスに従いたいと思う人は誰でも、彼を主として従わなければなりません。それは、イエスが自分の人生の支配者であり、彼が自分の人生に対する決定権を持つ存在とすることを意味します。私たちは自分自身を喜んで否定し(私たちは自分の人生の支配者ではありません)、イエスのすべての命令に従うことが求められます。

あなたは以下の質問にどのように答えますか？

1. あなたは、自分自身が罪人であり、イエスが必要だということを信じていますか？
2. あなたは、イエスが唯一の真の神の子であることを信じますか？
3. あなたは、イエスが、あなたの罪の代価を支払い、あなたを救うために死なれたことを信じますか？
4. あなたはイエスが死からよみがえったことを信じますか？
5. あなたは、イエスがあなたの主であり救い主であるという信仰を告白できますか？これから自分の主として、イエスに従いたいですか？
6. あなたは罪を悔い改め、洗礼を受け、イエスと一緒に新しい人生を歩みたいですか？

エペソ 2:1-10

「<sup>1</sup>あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、<sup>2</sup>そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。<sup>3</sup>私たちもみな、かつては不従順の子らの中にあって、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行ない、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。<sup>4</sup>しかし、あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、<sup>5</sup>罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、——あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。——<sup>6</sup>キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。<sup>7</sup>それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。<sup>8</sup>あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。<sup>9</sup>行ないによるものではありません。だれも誇ることもないためです。<sup>10</sup>私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。」

## パート2：洗礼は何を表していますか？

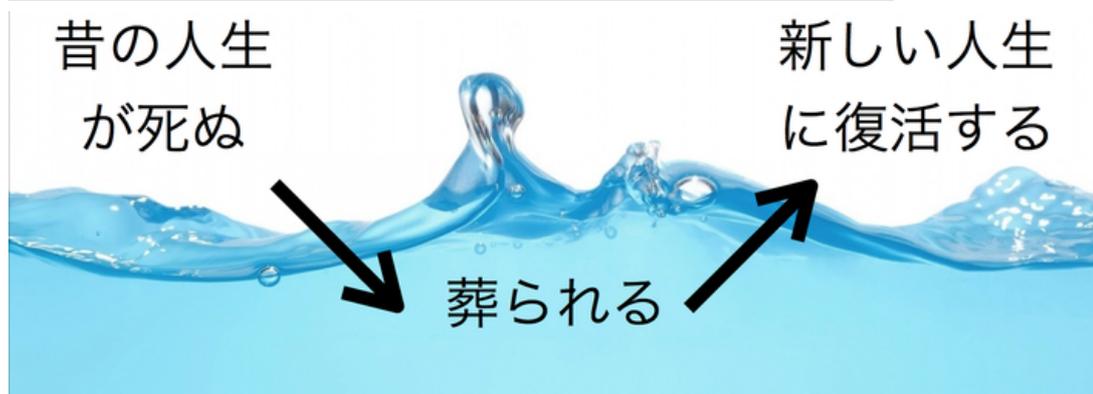
ローマ 6:3-4, 6, 9-11「それとも、あなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスにつくバプテスマを受けた私たちはみな、その死にあずかるバプテスマを受けたではありませんか。私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。…私たちの古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、罪のからだが減びて、私たちがもはやこれからは罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。…キリストは死者の中からよみがえって、もはや死ぬことはなく、死はもはやキリストを支配しないことを、私たちは知っています。なぜなら、キリストが死なれたのは、ただ一度罪に対して死なれたのであり、キリストが生きておられるのは、神に対して生きておられるのだからです。このように、あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、神に対してはキリスト・イエスにあって生きた者だと、思いなさい。」

### 1. 洗礼は、私たちがキリストとともに罪に死んだことを表します。

私たちがキリストによって洗礼を受けるとき、私たちの「それまでの人生が死に」、私たちは「罪の呪いや支配の力」から自由になります。言い換えると、私たちの、絶えず罪を犯し続けてしまう古い自分自身がイエスとともに死に、埋葬されるということです。そして今、罪を犯し続けることから自由になるのです。その一方で、私たちは、自分自身が罪に対して死んでいることをいつも覚えている必要があります(コロサイ 3:5)。

罪に対する死とは、もう罪の生き方をしなくても良いということの意味し、また、神の裁きと罪の意識からの完全な解放ということでもあります。(例.ノアの方舟と洪水)

### 2. 洗礼は、キリストのように私たちがよみがえったことを表します。



洗礼は、私たちの、イエスが主であり救い主であるという信仰を通し、キリストと一体となることを示しています。そして、キリストが死に復活したように、私たちも彼に会って罪に死に、彼と新しい人生を歩むために復活させられるのです。

3. 洗礼は、私たちの罪が赦されたことを表します。

洗礼式の中で体を水に沈められることは、その人がキリストにあってすでに神の裁きを受けたことを象徴しています。つまり、キリストの十字架によって、神の裁きは十字架の上でキリストにふりかかり、受洗者は神から赦されるということです。

4. 洗礼は、私たちが聖霊を受け取ったことを表します。

洗礼は、イエス・キリストを信じる人のためのもので、洗礼を受けることはその人が聖霊を信じ、またその人の人生に聖霊を受け取っていることを示すものです。

5. 洗礼は、私たちが神の子どもであることを表します。

洗礼は、その人がキリストと彼の体と一体となったことの象徴です。それにより、私たちは神の子どもとなるのです。

6. 洗礼は、私たちが神の家族の一員であることを表します。

洗礼は「…教会に対する証」であり、地域教会で洗礼を受けることは、受洗者がキリストおよびその体(つまり教会)と一体になることの公言であり、それに同意したことを示します。

### 知っておくべきこと：

あなたの洗礼式は2つのパートから構成されています。

まず始めに、あなたは、自分自身の信仰の告白となる以下の質問をされます。

「あなたはイエス・キリストを信じますか？彼が生ける神のひとり子であることを信じますか？」

「あなたはイエスが自分の主であり救い主であることを認めますか？」

次に、あなたは水の中に入ります。あなたに洗礼を施す人(通常、牧師ともう1人)が「父と子と聖霊の名を通してあなたにバプテスマを施します」と言い、あなたを水の中に沈めてから引き上げます。

### 持って来るもの：

- タオル
- 着替え
- 暗めの色のTシャツ(白は透けるので、特に女性は白い服を着ないようにお願いします。)
- 短パン(または水着)

### 場所・日時：

季節や状況により、牧師と相談して決めます。